

第3号

平成15年
9月

京都市市民参加推進フォーラム みやこ協働通信



ぼく、市民参加推進フォーラムの
マスコット「ギーぶる・さんか」です。
「市民参加」って何だと思いませんか？
ぼくたち市民が、役所任せにせず、
市政やまちづくりに参加していく
ことなんです。

CONTENTS (もくじ)

市民参加推進フォーラム第3回・第4回会議開催

〈さんかくん情報〉新しい市民参加のシステムいよいよスタート

〈シリーズ まちづくり人登場!〉環境活動から広がるまちづくり 栗田小学校の取組

行ってみよう! 「市民活動総合センター」



地域のかと交流する
栗田小の子どもたち



あなたに合った市民活動情報が集まる(市民活動総合センター)

「市民参加推進フォーラム」第3回・第4回会議を開催

平成15年4月24日(木)午後3時から、京都市国際交流会館において、「市民参加推進フォーラム」第3回会議を開催しました。また、7月30日(水)午前10時から、京都市市民活動総合センターにおいて、第4回会議を開催しました。

第3回 会議

1 議題説明

- (1) 電子会議室の試験運用及び試行実施について
・平成15年1月～3月に試験運用を実施。今後、試行実施に向けて準備。
- (2) 市民参加の平成14年度の取組状況及び平成15年度の取組について
・市民参加推進条例の制定、電子会議室及び市民参加情報カレンダーの運営等

2 議論の概要

- (1) 電子会議室について
不規則発言を防ぐため、本名発言とするかどうかや、意見の整理の仕方、進行役や運営委員会の役割や運営上の課題など、今後試行実施に向けて整理していく必要がある。
- (2) 市民参加の取組について
市民参加推進条例の制定後は、市役所も本当の意味での市民参加を活かすような運営をする必要がある。市民活動総合センターも大変重要な役割を担っている。

第4回 会議

1 議題説明

- (1) 市民参加推進条例の施行について
審議会等の公開や委員の選任及び公募、パブリック・コメント手続などについて、施行の準備を進めている。8月1日から施行を予定。
- (2) 電子会議室「みやこeコミュニティ」の試行実施について
- (3) 市民参加情報カレンダーについて
- (4) 今後の市民参加の取組について
市民参加推進白書(仮称)の発行や市役所出前トークの運営

2 議論の概要

- (1) 市民参加推進条例の施行について
・審議会等委員の選任について規定されているのは良いことである。
・まちづくりに親子で参加できる仕組みを考えてはどうか。
・市政のPR方法も工夫することが大事。
・このフォーラムで議題となったことを説明していき、認識を共有化していくことが必要だ。
- (2) 電子会議室「みやこeコミュニティ」の試行実施について
電子会議室について、参加しやすくするための工夫や、出た意見の反映方法を考える必要がある。また、運営委員会で発言事前確認の是非が議論になっていたため、今後、試行実施の中で検証していく。



議事録は、
パートナーシップ推進室ホームページ
<http://www.city.kyoto.jp/sogo/partner/>
で公開中!



私たちがつくる京都のまち

さあ、市民参加の新しい扉を開く取組が始まりました。
ここでは、市民と行政とのパートナーシップをいっそう進める新たな取組を紹介します。
これらの参加の機会を活用して、市政への意見や提案、市民活動の充実を図り、私たち自らがつくる京都のまちの実現を進めていきましょう。

平成15年8月1日から 『市民参加推進条例』施行!



条例の内容を説明したパンフレット

京都市では、信頼とパートナーシップによるまちづくりを目指し、政令指定都市で初めてとなる「市民参加推進条例」が施行されました。
条例の内容は、まず、市民参加に関する基本理念が明らかにされるとともに、市・市民・市民活動団体の責務などの市民参加の基本原則が示されています。また、審議会の原則公開、審議会委員の市民公募、パブリック・コメントなど、

市民参加の具体的な取組に関する規定が置かれています。

この条例を紹介するリーフレット（写真上）は、市役所、区役所・支所やその他の公共施設で配布されています。

さらに、「市民参加推進計画」に挙げられている「市民参加情報カレンダー」や「電子会議室」の取組のほか、

*「市民参加推進白書（仮称）」

市民参加推進計画の施策・事業等の進捗状況を取りまとめた冊子の発行（10月を予定）

*「市役所出前トーク」

市民の要望に応じて職員が出向き、市政の課題について説明し、意見交換する事業（12月運営開始予定）の準備も進められています。



市民参加情報 カレンダー

市が行っている施策や事業についての市民参加に関する情報を、月ごとのカレンダー形式で見ることができる「市民参加情報カレンダー」が運営されています。

- ・ 審議会などの開催情報
- ・ 審議会など委員の市民公募情報
- ・ パブリック・コメントの実施情報
- ・ シンポジウムやワークショップ、まちづくり活動等の情報

を見ることができます。

また、カレンダーには検索機能がついていて、キーワード検索や分野別検索で、知りたい情報を手に入れるのに便利です。

8月1日から
スタート!

京都市電子会議室 「みやこeコミュニティ」試行実施!

市民の「市政への新しい参加」の仕組のひとつである京都市電子会議室「みやこeコミュニティ」が試行実施されています。

1. 電子会議室を考えよう
2. ストップ ザ 温暖化
3. これからの区役所を考える
4. もっと華やか 京の商業

の4つのテーマで、市民や職員が参加し、活発な議論を展開しています。

* 参加者募集中

はがき又はEメールに住所、氏名を書いて事務局（最後のページに記載）までお申し込みください。



まちづくり人 登場!!

「市政への参加」だけではなく、市民が自主的に取り組む「まちづくり活動」も市民参加。みやこ協働通信では、そんな「まちづくり活動」に取り組んでおられる方たちを「まちづくり人」と名づけ、様々な取組とともに、まちづくりへの熱き思いをシリーズで紹介していきます。

第3回 栗田小学校

学校の裏には栗田山、近くには白川と自然が多く残る場所に位置する栗田小学校。

同校は、学校版KESに取り組み、地域と共に環境活動を進めています。今回はその取組について富田校長先生にお話を伺いました。



富田剛史校長先生

KESとは…

企業等の経営に当たって、環境に配慮した仕組みの国際規格ISO14001をより分かりやすく取り組みやすくした京都版の「環境にやさしい」基準です。

学校経営に当たっても、水使用量削減や省エネ等環境にやさしい目標を立て、計画的に取り組むと、KESの認証を取得できます。

●KES認証事務局 ホームページ <http://web.kyoto-net.or.jp/org/kesma21f/index.htm>



栗田小の入口に掲げられているKES認証登録証

KESに取り組んだきっかけは、これまでの活動の見直し

白川の清掃活動など環境教育に取り組み始めてから8年になります。この今まで取り組んできた活動を振り返り、見直してみようとしたのがきっかけですね。



みんなで考え語り合う人権と環境

キーワードは人権と環境

本校では、「人にやさしく ものにやさしい子」を目標に、人権教育、環境教育の充実と発展に取り組んでいます。

「人にやさしく ものにやさしい」というのは、相手の立場に立って考えることの大切さに気づくことで、このことは、そのまま身近な自然環境と関わる時にも活かされるのではないかと考えています。



白川のゴミを拾ってほほえむ子供たち

環境サミット、白川清掃活動 地域に広がる栗田小の取組み

子供たちが劇などを行いながら環境問題について話し合う環境サミットは、今年で8回目になります。保護者や地域の方がポスターを描かれたり、受け付けをされたりと、地域と一体となって開催されるんですよ。

また、「アースフレンド」という地域だよりも作って、町内で回覧してもらっています。

白川の清掃活動も最近ではすっかり地元に着定してきたようです。地域の方も「子供たちも、頑張ってる掃除している」という思いから、川にゴミを捨てようとしている人に注意してくれるようになりました。

栗田はね、学校の運動会を地域の運動会と一緒にやることにしたんですよ！綱引きや玉入れ、缶ころがしを地域の人としました。毎年行っているとみんな顔見知りになりますね。運動会では、お年寄りの方に自分たちで育てたキバナコスモスの苗にメッセージカードを添えて、プレゼントしています。お年寄りの方からたくさんお礼の手紙をいただいて、やり取りをするようになりました。「人にやさしく ものにやさしい子」から「人

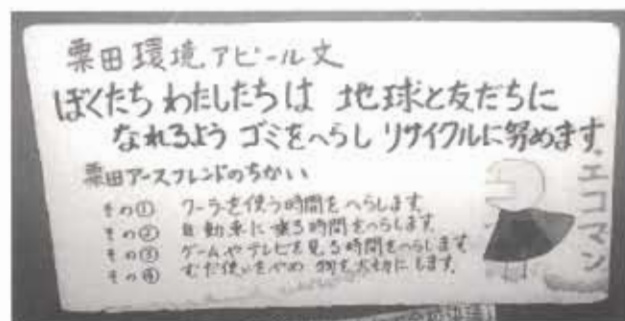
にやさしく ものにやさしい地域」へと今後も学校から地域へと取組みを広げ、発信していきたいと思っています。

北九州、オーストラリアそして地球規模での環境活動へ

来年は、有済小学校と統合が決まっていますが、この活動を続けていきたいです。両方の小学校のよいところをくっつけていこうと思っています。

環境活動に活発に取り組んでおられる北九州の小学校ともエル・ネット®で交流しました。大勢の人が環境活動に取り組んでいることを感じてほしいです。将来的には、英語学習で来られていた先生の母国であるオーストラリアの環境活動との交流を行い、子どもたちに地球規模の観点へと視野を広げてもらいたいです。

●衛星を利用した教育情報通信ネットワーク



取材の感想



パートナースHIP推進室 インターンシップ実習生 菅野 真利

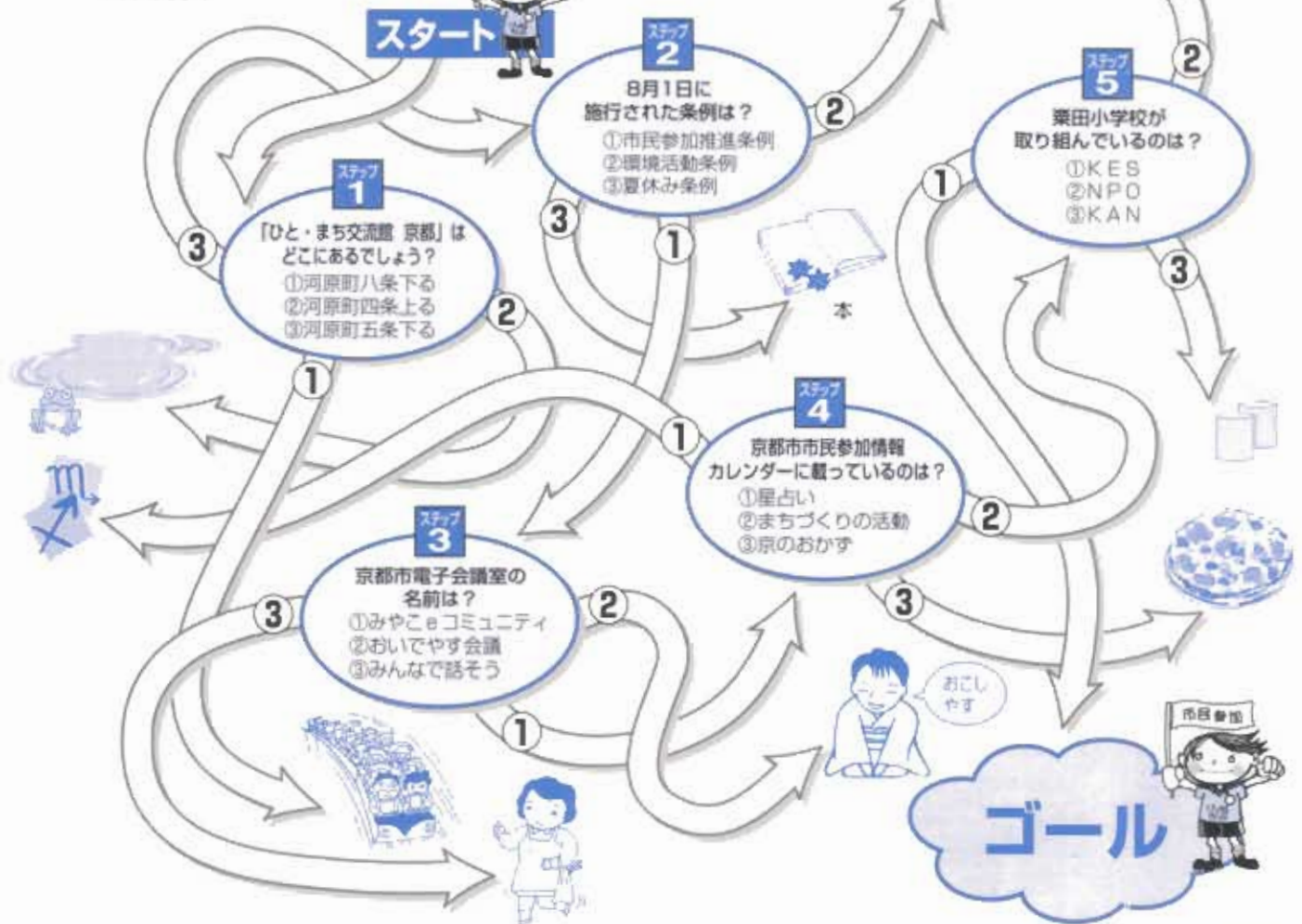
地域の方と学校、そして行政と一緒に、KESという環境活動に取り組まれていることは、相互協力によりお互いを補い合いながらまちづくりができる点で非常に魅力的だと感じました。また、「活動に取組む中で、最も大事なことは、継続することです。」と校長先生がおっしゃられたことが印象的です。このような活動を6年間続けた子どもたちは、大人になっても「人にやさしく ものにやさしい」を忘れずに活動を続けていくことでしょう。

そして、この活動をきっかけに自分たちが住んでいる地域について意見を出し合えるようなまちづくり活動へと繋がっていくことを期待したいと思います。

市民参加ステップアップ迷路

クイズに答えて正しい道を選び、ぴーぶる・さんかくんをステップアップさせよう。

【ヒント】みやこ協働通信のページのどこかに答えがあるよ！



行ってみよう!! 「市民活動総合センター」へ

市民活動総合センターは、6月23日、下京区の菊浜小学校跡地にオープンした、「ひと・まち交流館 京都」の2階にあります。このセンターは、「市民がつくる京都のまち」を実現するために、NPO（民間非営利組織）やボランティア団体等の市民活動の拠点となることを目指しています。市民活動情報コーナー、交流フロア、活動工房等情報発信、交流に役立つ設備をはじめ、市民活動に関する相談や各種講座の開催など充実したサービスであなたの市民活動を応援しています。

〒600-8127 京都市下京区西木塚町通上ノ口上る梅津町83-1（河原町五条下る東側）

アクセス 市バス17-205号系統「河原町正面」すぐ
京阪電車「五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

開館時間 月～土 9:00～21:30 日 祝 9:00～17:00
休館日 毎月第3火曜日・年末年始
TEL 075-354-8721 FAX 075-354-8723
<http://shimin.hitomachi-kyoto.jp>

平日も、仕事帰りも、祝日も開いています。



事務局からのお知らせ

市民参加推進フォーラムニュースレター「みやこ協働通信」の発行

これからも市民参加推進フォーラムの協議状況やシンポジウムの開催予定などを、市民参加推進フォーラムニュースレター「みやこ協働通信」でお知らせします。ニュースレターは、市役所・区役所、図書館などで配布します。

また、ニュースレターに関するご意見・ご感想を事務局までお寄せください。

市民参加推進フォーラムは皆さんの声を活かして行きます。ご意見は事務局までお寄せください。

市民参加推進フォーラムニュースレター「みやこ協働通信」 第3号／平成15年9月20日発行

事務局：〒604-8571（住所記載不要）

京都市総合企画局パートナーシップ推進室

電話 075-222-3178 / FAX 075-213-0443

Eメール partner@city.kyoto.jp ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/sogo/partner/index.html>

「題字・イラスト」は京都造形芸術大学情報デザイン科4年 野上梨絵さんの作品です。